

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 3 1 0

発生場所 トイレ

発生場所（その他）

関連したもの スロープ、標識・
表記手すり、段
差、床

精神・意識障害の有無

無

発生内容の分類

転倒

リスク

B. 物の性能のリスク

C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク

D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク

発生内容

転倒

概要

81歳女性、統合失調症、パーキンソン、右変形性膝関節症が有る患者様。共同トイレより、物音がした為に駆けつけると転倒し、右眼瞼に内出血と腫脹が観られた。

要因

その病棟は、築約30年と古く、トイレも狭く、20cm程の段が有り、バリアフリー化により、アルミのスロープを設置、滑り止めも付いていたが、濡れると滑る為にマットを敷いていた。トイレ内が狭い為にスロープの角度がきつく、傾斜により転倒したものと思われる。過去にも転倒が有り、手すりなども設置していたが、手すりが滑ったり、手すりです頭を打つなどの事故が観られた。

対策

業者に相談したところ、トイレ自体が狭い為にスロープの傾斜をゆるめる事は出来ないとの事で、ポータブルトイレを使用している。

参照